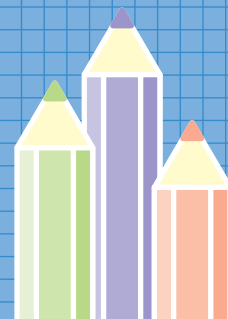


From Students 三重大学図書館



がんばりました! 図書館展示

2013年秋季展示「三重の風土と文学」にご協力いただいた学生さんにお話を聞いてみました。



- Q1.自己紹介をお願いします。
- Q2.展示を行って来て、どうでしたか。
- Q3.吉丸先生ってどんな先生ですか?
- Q4.新入生にメッセージをお願いします。



吉丸ゼミの
ゼミ生です

人文学部 吉丸雄哉先生



人文学部 三輪京平さん

A1.人文学部文化学科3年生の、三輪京平です。専攻は日本近世文学で、中でも妖怪や幽霊などの怪異について興味を持っています。

A2.展示に際してまず書誌をとらなければならなかったのですが、展示するのが和本ですので、今の本のように必ずしも刊記がある本ばかりではなく、そういう本について調べたりするのは大変でした。

A3.基本的には学生の自主性に任せながらも、指導も熱心してくれる、優しい先生だと思います。

A4.三重大学附属図書館は去年改修工事が行われたことで、とてもきれいになり、前以上に使いやすくなりました。私は館内パソコンを使ってよく調べものをしています。とても静かな環境で使えますので、一度は利用してみると良いと思います。



人文学部 武内加奈さん

A1.人文学部文化学科3年、武内加奈です。専攻は近世文学で、中でも江戸時代の絵本である黄表紙について興味を持っています。

A2.刊行年や版元など、書誌学の本をめくりながらも苦戦する所が多く、また現存の少なさから情報がほとんど無い本もあり調査が大変でした。ですが普段は触れないような本を読んだりすることができて、とても貴重な経験になりました。

A3.この展示の時もそうですが、研究についての相談や質問に、とても丁寧に回答して下さいます。私のように手のかかるゼミ生でも等しく面倒を見てくれる、優しい先生です。

A4.改築されてから勉強場所が増え、館内には学生が沢山います。私は1階の端にひっそり存在する机のスペースがお気に入りです。知っている人が少ないのか、いつも静かなのでオススメです。ぜひ探してみてください。

「新人の新人による新人のための写真展」を開催しました

2014年1月27日～31日、附属図書館1Fにおいて三重大学写真部が「写真部新人展」を開催しました。作品は、今年度入部した活動1年目の部員が撮影したものです。玄関には自由作品、1Fコピー機前には「水」をモチーフとした作品を展示しました。心に触れた瞬間を切り取った作品は十人十色。工夫を凝らして自分らしさを表現しました。附属図書館の落ち着いた雰囲気は、本や新聞を読み勉強をするには最適で、様々な人が訪れます。期間中も多くの人が図書館を利用していました。今回、図書館での開催により色々な方に写真を見ていただき、とても嬉しかったです。写真部は、ミーティングや写真展を中心に活動中です。初心者から経験者まで、写真とカメラが好きな人が集まっています。興味やご相談のある方は、ぜひ声をかけてください。

